

眞子さまご婚約へ

秋篠宮家長女、同級生と

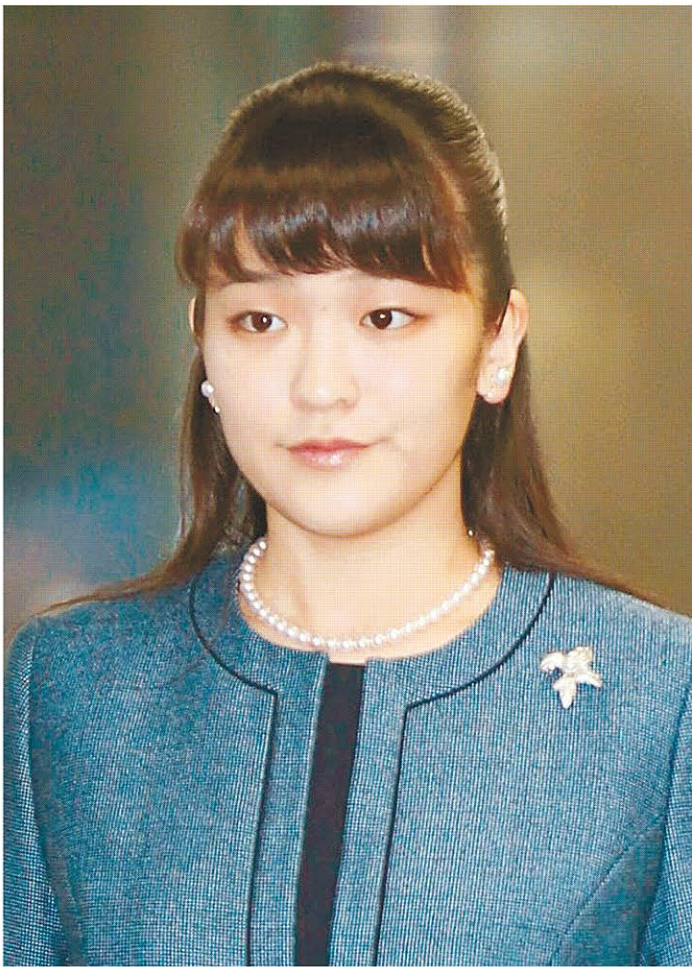
秋篠宮家の長女眞子さま(25)が、国際基督教大(ICU)の同級生の男性と婚約されることが16日、宮内庁関係者への取材で分かった。天皇陛下の4人の孫で初めての婚約となる。天皇陛下の退位を巡り、政府が法整備の議論を進める中で、慶事となる。関係者によると、相手は横浜市港北区の小室圭さん。

14年10月の高円宮家の次女眞子さん(28)以来、皇室典範は結婚後に皇籍を離れると規定しているため、眞子さまが結婚すれば、皇室の構成は18人へ減少する。女性皇族も13人となる。

眞子さまは、秋篠宮(夫妻)の長女として1991年10月23日に誕生。天皇陛下にとって初孫となった。ICUに皇族として初めて進学し、卒業後は英国に留学し修士号を取得した。

被災地でボランティア

眞子さまは、美術に造詣が深く、学芸員の資格も持つ。英国中部のレスター大大学院博物館学研究所に留学して博物館学を研究し、2016年1月に修士号を取得。現在は、東京大学総合研究博物館に特任研究員として勤務し、研究を続けている。2010年4月、学習院大ではなく、皇族としては初めて国際基督教大(ICU)に進学。「友人のような間柄」という妹の佳子さまの同大学進学にも影響を与えた。



大学では、3年生から美術、文化財研究を専攻。英国エディンバラ大への留学を経験した後、卒業論文では、日本神話を題材とした絵が主に明治時代に描かれた理由などを英文で考察した。

在学中は、雪面滑走競技部に所属し、スキーを楽しんだ。東日本大震災の被災地でボランティア活動に携わったり、遺児施設を訪れたりもしている。